



今年4月、熊本を襲った大規模地震がありました。もし、下校途中、幼い子と高齢者だけが家にいたら、どうしますか？予測が難しい災害から命を守るには、地域で助け合い、支えあえる関係がいざというときに必ず役立ちます。そして、その時に行動するための知恵をひとりでも多くの人たちがもっていれば、自分や家族、近隣の人を救うことができるかもしれません。そういった日常での「知恵」をあんどうりすさんが伝授してくださいます！備えあれば憂いなし！どうぞ、お誘い合わせの上、ご来館ください。

日時 **10月15日**（土）午後1：30～3：30

会場 舞岡地区センター 2階会議室

定員 **50名**（先着順）

申込み 9月17日9時より受付開始

舞岡地区センター 電話 045-824-1915

講師 **あんどうりす**（アウトドア流防災ガイド）

＜プロフィール＞ 阪神大震災被災体験とアウトドアの知識を生かし、2003年より全国で講演活動を展開。当時、誰も提唱していなかったが、現在では当たり前になっている毎日のカバンを防災仕様にするというアイデアを提案。楽しくてすぐに実践したくなる、毎日の生活を充実させるヒントがたくさんあると親達の口コミで全国に広まり、毎年の講演回数は100回以上。

参加費無料



【共催】

戸塚区社会福祉協議会・舞岡地区社会福祉協議会、舞岡地区民生委員児童委員、舞岡柏尾地域ケアプラザ、舞岡地区センター